

# 請願・意見書

6月定例会で審査された請願・意見書について、その内容と結果についてお知らせします。

## ◇請願議案

案件番号	案件名・概要	議決結果
請願2号 日本労働組合総連合会福島県連合会白河地区連合会議長	地方財政の充実・強化を求める意見書提出の請願書 2022年度の政府予算と地方財政の検討にあたり、社会保障、防災、環境、地域交通、人口減少、デジタル化対策など、増大する地方自治体の財政需要を的確に把握し、これに見合う地方一般財源総額の確保を図ることのほか、10項目にわたる公共サービスの提供などを求め、関係機関に対して意見書を提出すること。	採択（全会一致） 関係機関に意見書を提出しました
請願3号 福島県教職員組合中央執行委員長	「国の『被災児童生徒就学支援等事業』の継続と、被災児童生徒の十分な就学支援を求める意見書」の提出を求める請願 東日本大震災によって経済的に困窮している家庭の子どもたちの就学・修学を保障するため、令和4年度以降も、全額国庫で支援する「被災児童生徒就学支援等事業」の継続と、十分な就学支援に必要な予算確保を行うこと。	採択（全会一致） 関係機関に意見書を提出しました
請願4号 全日本年金者組合白河年金者会会長	「加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度創設」を求める意見書の採択の請願 「加齢による難聴者の補聴器購入に対する公的補助創設を求める意見書」を国に提出すること。	採択（全会一致） 関係機関に意見書を提出しました

## 全国市議会議長会総会で受賞

20年の特別表彰  
10年以上の表彰  
山口議員、筒井議員、大竹議員  
北野議員、柴原議員

去る5月26日、全国市議会議長会第97回定期総会において、山口耕治議員、筒井孝充議員、大竹功一議員の3名が「市議会議員として20年の永きにわたって市政の発展に尽くされ、その功績は特に著しいものがある」として特別表彰されました。また、北野唯道議員、柴原隆夫議員が市議会議員として10年以上の功績を認められ、全国市議会議長会会長から表彰されました。



菅原修一（前議長） 水野谷正則（前副議長）

柴原隆夫 筒井孝充 山口耕治 大竹功一 北野唯道